

平成21年10月28日
東北電力株式会社

東通原子力発電所1号機 残留熱除去系封水逆止弁からの漏えいについて

東通原子力発電所1号機（平成21年9月12日より第3回定期検査中）において、今回の定期検査で計画していた残留熱除去系¹C系（以下、「当該系統」という。）の分解点検を終え、系統を復旧するために水張り²作業を実施していたところ、平成21年10月27日13時38分頃、原子炉建屋地下中1階にある当該系統のバルブ室内（管理区域内）の床面に水が漏えいしていることを当社運転員が発見しました。

確認の結果、水張り中の当該系統の封水第2逆止弁³弁箱のプラグ部⁴から復水補給水系⁵の水が漏えいしていました。漏れた水の量は約3リットルで、放射性物質は検出されませんでした。

漏えいの原因は、現在調査中です。

直ちに復水補給水系から当該系統への水の供給を停止し、当該系統の圧抜きを行い、14時01分、漏えいが停止したことを確認しております。

排気筒モニタ、排水モニタ、モニタリングポストに変化はなく、本事象による発電所周辺への放射能の影響はありません。

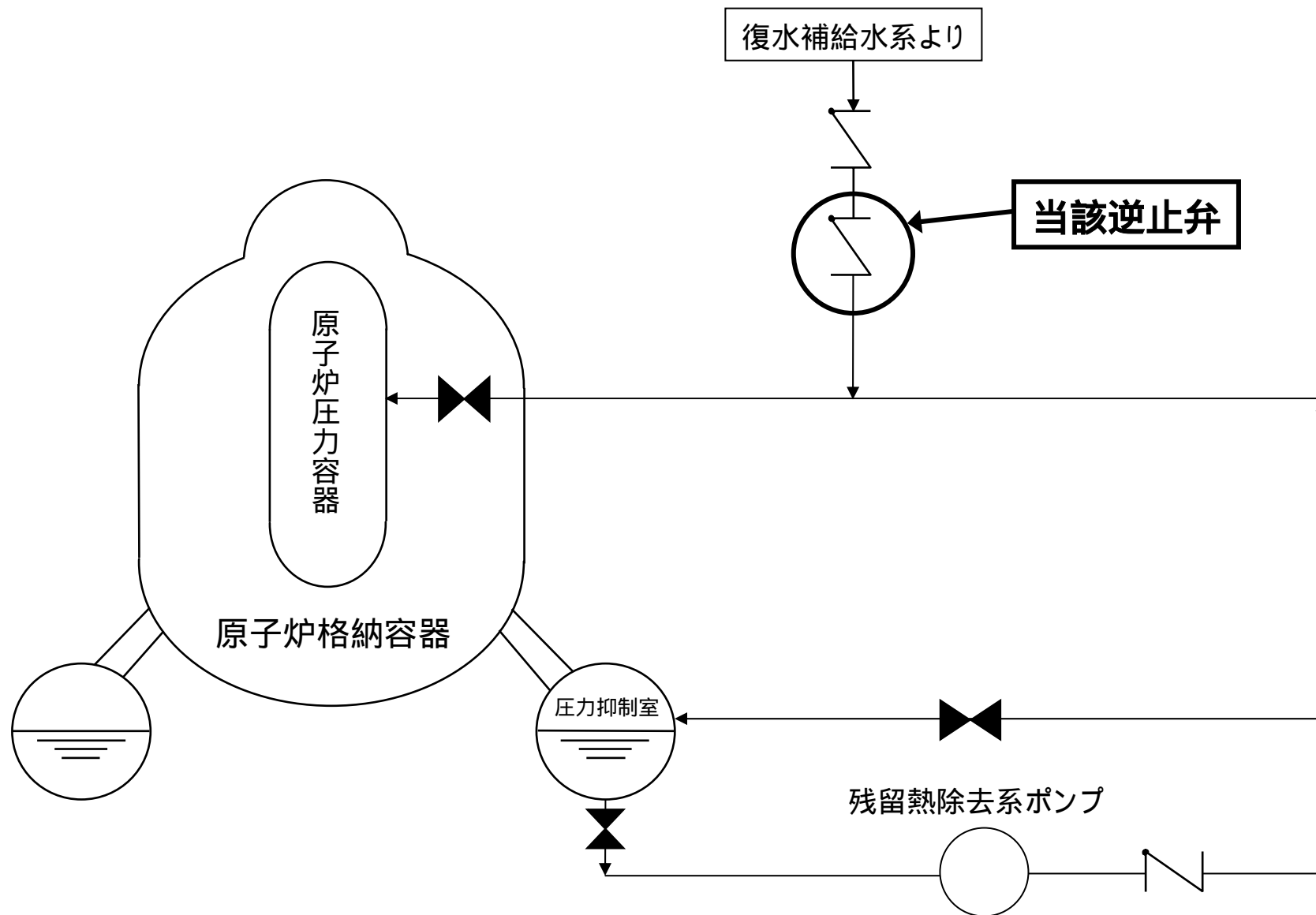
なお、本事象は、「東通原子力発電所におけるトラブル等対応要領」に基づくB情報に該当する事象であり、法令や安全協定に基づく報告事象ではありません。

以上

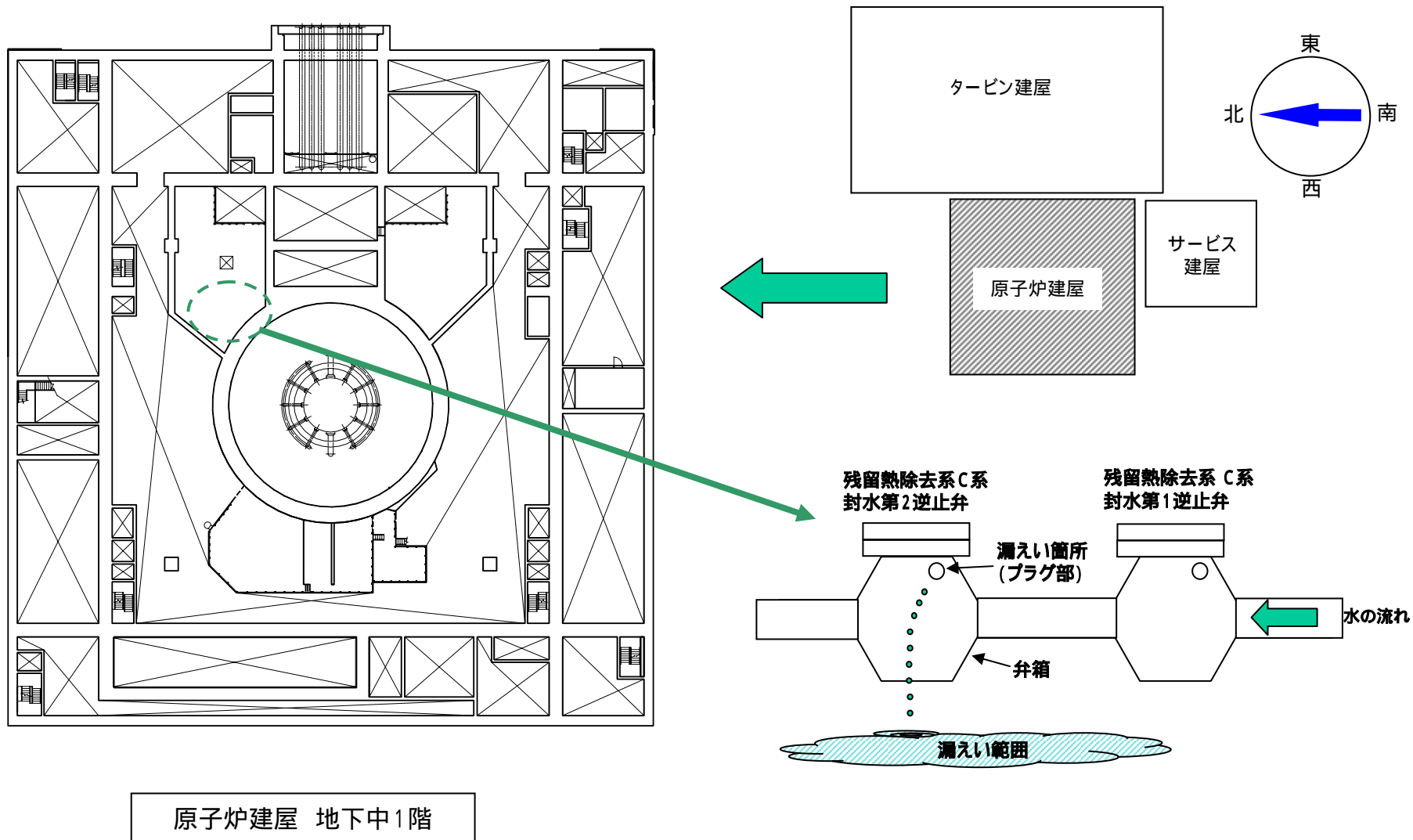
- 1 「残留熱除去系」とは、原子炉を停止した後に、原子炉から発生する崩壊熱を除去・冷却するための機能や、冷却材喪失時には非常用炉心冷却系の一部として、原子炉へ冷却水を注入する機能を有する系統をいう。
- 2 「水張り」とは、機器（弁・ポンプ等）の分解点検のため抜いていた系統内の水を、通常の状態に戻すために点検終了後に満たすことをいう。
- 3 「封水逆止弁」とは、系統内の水が封水配管へ逆流することを防止する弁をいう。封水配管とは、系統内に水を満たしておくために水を供給する配管をいう。（当該弁は今回の定期検査において分解点検を実施している。）
- 4 「プラグ部」とは、弁箱と弁棒（ロッド）を取り付けるための弁箱貫通穴部を密封する部分をいう。
- 5 「復水補給水系」とは、復水貯蔵槽を水源とし、発電所の運転および保守を行うために発電所内に復水を供給する系統をいう。

（添付資料）

- 1．系統概略図
- 2．発生場所（位置図）



残留熱除去系 C系 系統概略図



原子炉建屋 地下中1階

発生場所(位置図)